



拝島中学校だより

令和8年4月13日
第1号
昭島市立拝島中学校

【「つまり君は……」】

校長 乙幡 英剛

ほんの10日間程でしたが、皆さんの顔を見るのは、随分久しぶりのような気がします。春季休業中の学校は、校舎内に生徒がほとんどいないので、特に寂しく感じるのかも知れません。まずは、無事で何よりです。

今日は皆さんに、中学校生活を送る上で、改めて確認してほしいことを話します。まずは、次の一節を紹介します。



「そうか、そうか、つまり君はそんなやつなんだな。」

（略）君がまた、ちょうをどんなに扱っているか、ということを見るのができたさ。」

【またこの季節が(4/3)】

これは、「少年の日の思い出（ヘルマン・ヘッセ）」の中の「模範少年」こと「エーミール」の言葉です。ちょうの「熱情的な収集家」である主人公の「僕」がエーミールのちょうを「つぶしてしまった」経緯を「説明」しようとして冷たく遮られる印象的な場面です。1年生の国語の教科書に出て来るので、覚えている人が多いのではないのでしょうか（1947年以来、80年近く教科書に採用されています）。

ここでエーミールが主人公の言葉を遮ったのは、「行動がすべてを物語る」ということではないのでしょうか。言い換えれば、そこに至った事情や経緯等、言葉ではいくらでも繕うことができるということ、あるいは言った（聞いた）ところでちょうはもとには戻らない、ということかも知れません。

中学生として、しっかり授業に取り組むこと、きまりや時間を守ること等の大切さは、今さら言うまでもありませんし、皆さんは、もう分かっていることかと思います。「勉強する」といくら宣言をしたり、目標を立てたりしても、実際に「行動」が伴わなければ状況は、何も変わりません。何も変わらなければ、また同じことを繰り返す結果になってしまうかも知れません。

先日、小幡公春さん（作画監督、パイオニアプロダクション代表）が「覚悟を決めると世の中は動き出す」「自分が変われば環境が変わる」とおっしゃっていました。皆さん、今年は是非「行動する」ということを念頭に置いて、学校生活にあたってみてください。きっと結果の重みが変わってくると思います。特に3年生は、遅くとも9ヶ月後には進路の選択をすることになります。準備をしっかりと行ってください。明日は、入学式です。いよいよ新学期が始まります。頑張りましょう。（「始業式」4/6）



【作品展示（技・家、美） ビブリオバトル 卒業式の準備】

【卒業式を終えて 離任式】



【着任式 入学式の受付】



【教職員の異動】

【転出】

【転入】

【生徒の活躍】

【中学生によるビブリオバトル】（チャンプ本）『ノウイトオール』（森バジル）
（発表参加者）

【昭島市教育委員会表彰】

陸上部での活躍

ピアノでの活躍

【5月の予定】

- 6日（水）振替休日
- 8日（金）生徒総会
- 12日（火）部活動保護者会
- 18日（月）教育実習（始）
- 23日（土）体育大会
- 25日（月）振替休業日
- 27日（水）体育大会予備日



お弁当の日

【お知らせ】

拝島中学校では、副教材や学校行事等にかかわる教材費について、多摩信用金庫の口座振替を利用しており、保護者の皆様には振替手続きをお願いしております。

本年度は、教材費の口座振替を
4月20日（月）に実施いたしますので、口座残高の確認をお願いいたします。ご不明な点は、ご連絡ください。拝島中学校 事務室
（電話）042-541-1040